



2025年3月期 第1四半期

# 決算説明資料

2024年8月9日  
ヒューマンホールディングス株式会社  
(証券コード：2415)

## 連結売上高は増収。営業利益以下、利益はすべて増益

(百万円)	2024/3期 1Q実績 (構成比)	2025/3期 1Q実績 (構成比)	前年 同期比 増減額	前年 同期比 増減率
売上高	23,832 (100.0%)	24,646 (100.0%)	+813	+3.4%
営業利益	470 (2.0%)	541 (2.2%)	+71	+15.2%
経常利益	481 (2.0%)	568 (2.3%)	+86	+18.0%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	226 (1.0%)	258 (1.1%)	+31	+14.1%

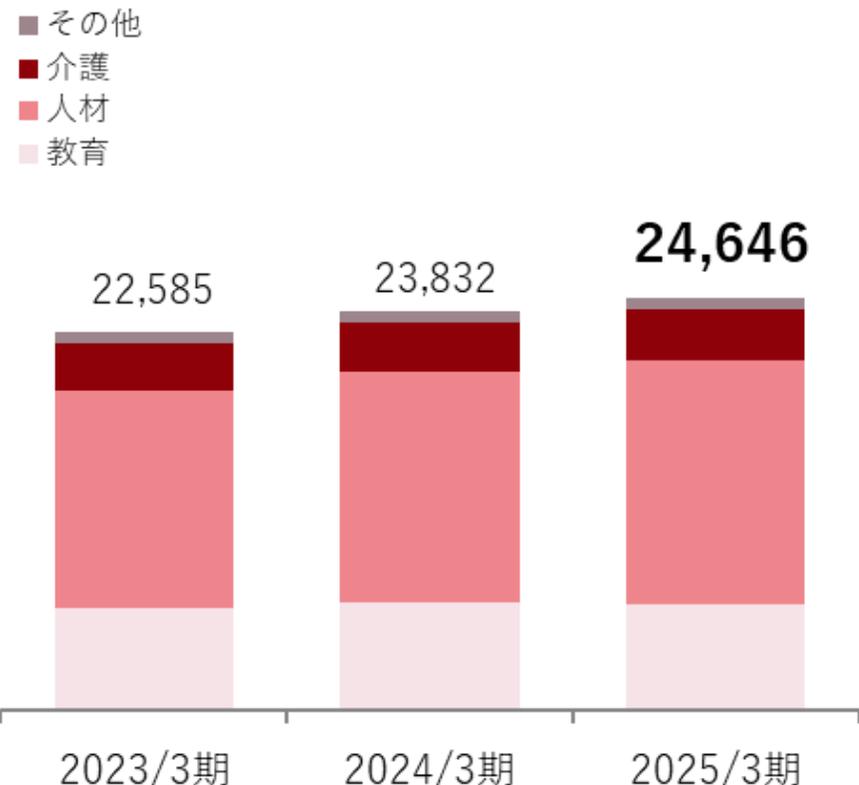
- 連結売上高 人材事業、介護事業において増収
- 連結営業利益 主に人材事業、教育事業において増益
- 連結経常利益・四半期純利益 営業利益増益により増益

# 1.2025/3期 第1Q 連結業績 ～ 売上高 セグメント別 増減要因 ～



## 連結売上高推移

(単位：百万円)



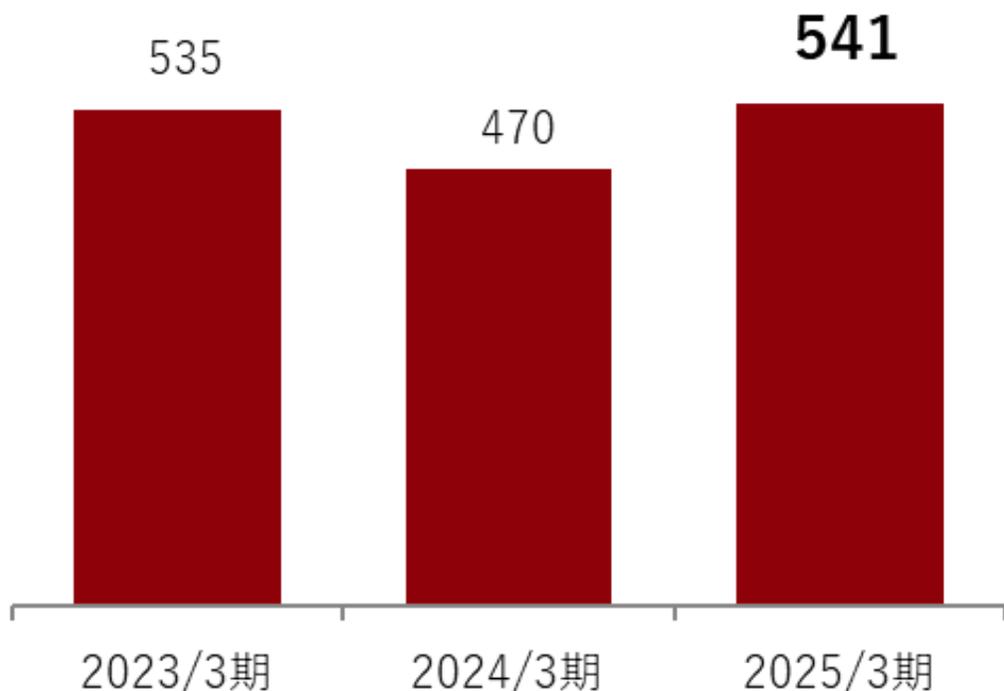
<b>連結売上高</b>	<b>24,646</b> 百万円	前年同期比	<b>+3.4%</b>
<b>■ 人材</b>	<b>14,543</b> 百万円	前年同期比	<b>+5.2%</b>
<b>主な要因</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堅調な求人需要により人材派遣の稼働スタッフ数が前年同期比+1.8%</li> <li>・ ベースアップ交渉により、派遣契約単価が前年同期比+3.4%</li> <li>・ 大型案件の受託などに伴い業務受託の売上高が前年同期比+25.6%</li> </ul>		
<b>■ 教育</b>	<b>6,361</b> 百万円	前年同期比	<b>▲0.2%</b>
<b>主な要因</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会人教育事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアコンサルタント講座の在籍者数が前年同期比+34.2%</li> <li>日本語講師養成講座の在籍者数が前年同期比+34.4%</li> <li>行政における大型案件終了に伴い行政関連売上高が▲39.5%</li> </ul> </li> <li>・ 全日制教育事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>eスポーツカレッジの在校生が前年同期比+12.7%</li> <li>動画クリエイターカレッジの在校生が前年同期比+23.2%</li> <li>パフォーマンスアーツの在校生が前年同期比▲21.8%</li> </ul> </li> <li>・ 国際人教育事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>入国が進んだことに伴い、留学生の在籍者数が前年同期比+12.2%</li> </ul> </li> <li>・ 保育事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>認可保育所の新規開設により園児数が前年同期比+8.4%</li> </ul> </li> <li>・ 児童教育事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>プログラミング教室、科学教室の在籍者数が増加したもののロボット教室の在籍者数が減少したことにより、全体の在籍者数が前年同期比▲1.6%</li> </ul> </li> </ul>		
<b>■ 介護</b>	<b>3,033</b> 百万円	前年同期比	<b>+3.8%</b>
<b>主な要因</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デイサービス                             <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が前年同期比+2.1%</li> </ul> </li> <li>・ グループホーム・小規模多機能                             <ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が前年同期比+1.1%</li> </ul> </li> </ul>		
<b>■ その他</b>	<b>704</b> 百万円	前年同期比	<b>+4.5%</b>
<b>主な要因</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ネイル事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>ネイルサロンの施術顧客数が前年同期比+5.3%、施術顧客単価が前年同期比+4.0%</li> </ul> </li> <li>・ IT事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>グループ外の売上高が増加し売上高+3.1%</li> </ul> </li> </ul>		

# 1.2025/3期 第1Q 連結業績 ～ 営業利益 セグメント別 増減要因 ～



## 連結営業利益推移

(単位：百万円)



<b>連結営業利益</b>	<b>541</b> 百万円	前年同期比	<b>+15.2%</b>
<b>人材</b>	<b>652</b> 百万円	前年同期比	<b>+25.4%</b>
<b>主な要因</b>	利益率の高い事業の売上高が増加したことにより増益 ・DXソリューションの売上高が前年同期比+11.7% ・人材紹介の売上高が前年同期比+31.4%		
<b>教育</b>	<b>▲40</b> 百万円	前年同期比	<b>+65</b> 百万円
<b>主な要因</b>	・社会人教育事業 主に行政関連売上の減収に伴い減益 ・全日制教育事業 減収となったものの、教室運営効率化に努めたことなどにより運営費用などが減少したことから、売上高原価率が改善し増益 ・国際人教育事業 日本語学校の新規開校に伴う募集費用などが増加し減益 ・保育事業 園児数が増加したことに伴う増収により増益		
<b>介護</b>	<b>54</b> 百万円	前年同期比	<b>+7.8%</b>
<b>主な要因</b>	・デイサービスの稼働率が前年同期比+1.7P改善し増益		
<b>その他</b>	<b>▲73</b> 百万円	前年同期比	<b>▲69</b> 百万円
<b>主な要因</b>	・スポーツ事業 チーム強化のための人件費などが増加したことにより減益		

## 2. 企業価値向上施策の進捗状況

企業価値向上における課題 ※「2023年3月期 決算説明会資料」記載（2023年5月18日公表）

1. 株式流動性 流通株式比率は、上場維持基準25%に対して、実績20.85%（▲ 4.15P）
2. 株主還元 成長のための先行投資を優先するため、配当性向20%を株主還元方針

### 企業価値向上施策の進捗状況

- 2023年5月 上場維持基準の適合に向けた計画書を開示  
・ 当社役員及び役員の2親等以内の親族の保有株式に対して、当社株式の売却を促し流通株式比率の改善を図る  
株主還元の配当方針を配当性向30%に変更
- 2023年9月～10月 公開買付けにより自己株式を取得  
・ 当社役員及び役員の2親等以内の親族の保有株式を合計500,000株取得
- 2023年12月 自己株式（609,201株）を消却
- 2024年6月 株式の立会外分売を実施  
・ 当社役員及び役員の2親等以内の親族の保有株式の一部（合計518,300株）を売却

流通株式比率は上場維持基準である**25%以上を達成する見込み** ※1

2024年3月期は1株あたり35円50銭の増配となる、**62円50銭の配当を実施**（2023年3月期の1株当たり配当金：27円00銭）

⇒ **株価は973円**（2023年5月18日終値）から、**1,585円に上昇し、PBR 1倍超を達成**（2024年7月3日終値時点） ※2

※1. 次回基準日（2025年3月31日）時点の上場維持基準の適合状況については、東京証券取引所からの判定結果に係る通知をもって、改めてお知らせいたします

※2. 2024年3月末時点の1株当たり純資産額（1,554.52円）に基づき算出しております